

藤沢商工会議所景気動向調査「2023年7月～9月期」報告書

会員企業44社にご協力をいただき、景気動向調査を2023年10月に実施しました。
2023年7月～9月期の調査結果を報告します。

【対象期間】2023年7月～9月期

【調査時期】2023年10月11日（水）～18日（水）

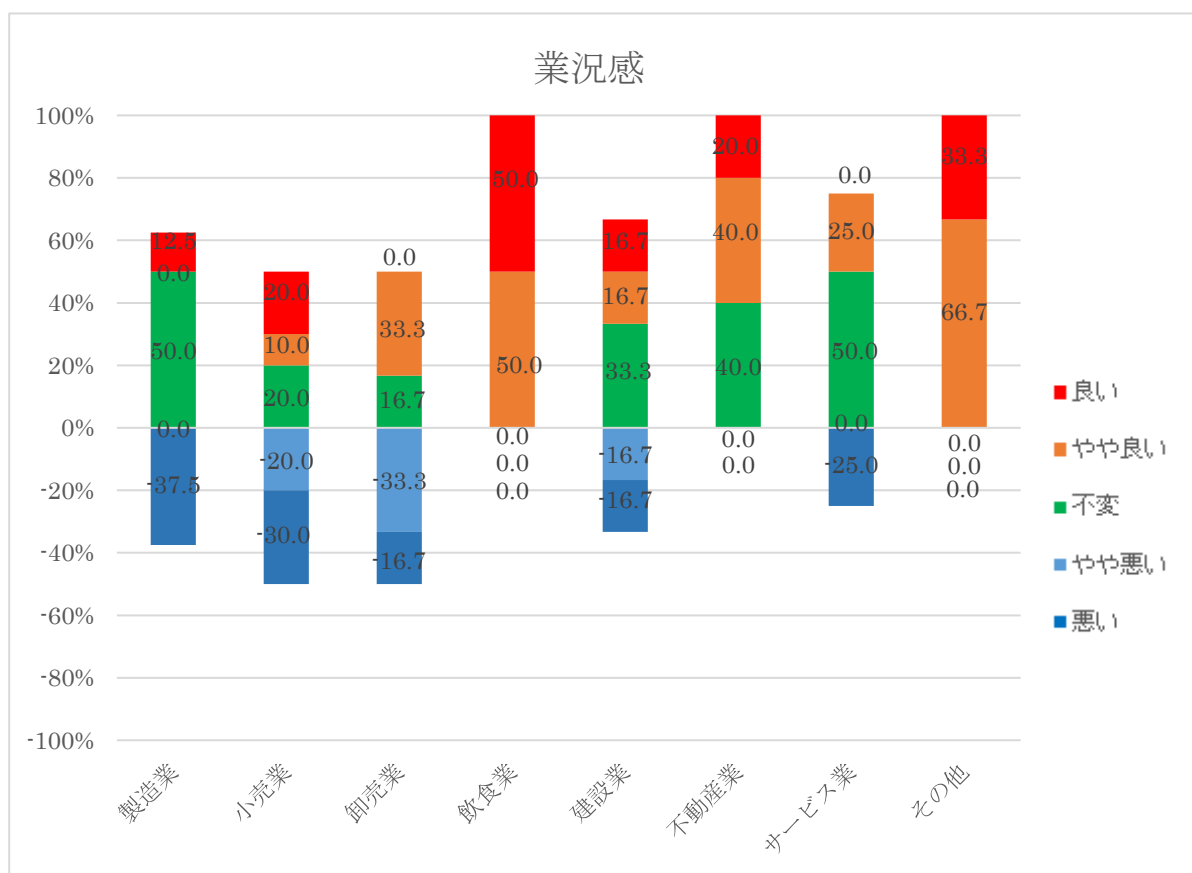
【調査方法】FAX調査（会員企業240社を対象に調査を実施。回答率は18.3%）

【回答企業】44社（内訳）製造業8件（18.1%） 小売業10件（22.7%）
卸売業6件（13.7%） 飲食業2件（4.5%）
建設業6件（13.7%） 不動産業5件（11.4%）
サービス業4件（9.1%） その他3件（6.8%）
合計44件（100%）

【従業員数】平均して6.7名（パート・アルバイトを含まない）

※当調査は、四半期毎に実施しております。

<業況感>



【製造業】「不変」と答えた企業が 50.0%（前期比 30.0 ポイント増）と最も多く、次いで「悪い」と答えた企業が 37.5%となった。

【小売業】「悪い」と答えた企業が 30.0%と最も多く（前期比 30.0 ポイント増）、次いで「良い」、「不変」、「やや悪い」と答えた企業が各 20.0%となった。

【卸売業】「やや良い」、「やや悪い」と答えた企業が各 33.3%（前期比 9.6 ポイント減、4.7 ポイント増）と最も多く、次いで「不変」、「悪い」と答えた企業が各 16.7%となった。

【飲食業】「良い」、「やや良い」と答えた企業が各 50%（前期比各 50.0 ポイント増）となった。

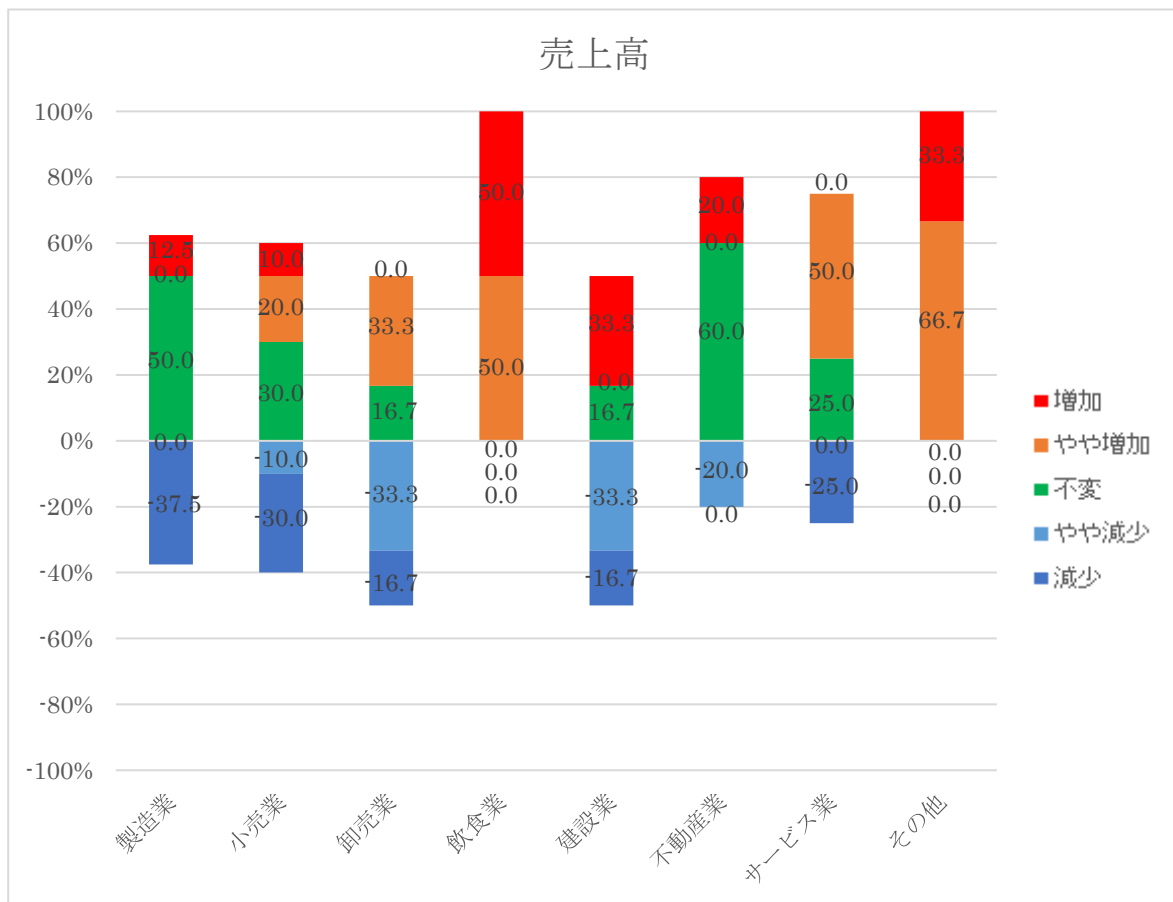
【建設業】「不変」と答えた企業が 33.3%（前期比 8.3 ポイント増）と最も多く、次いで「良い」、「やや良い」、「やや悪い」、「悪い」と答えた企業が各 16.7%となった。

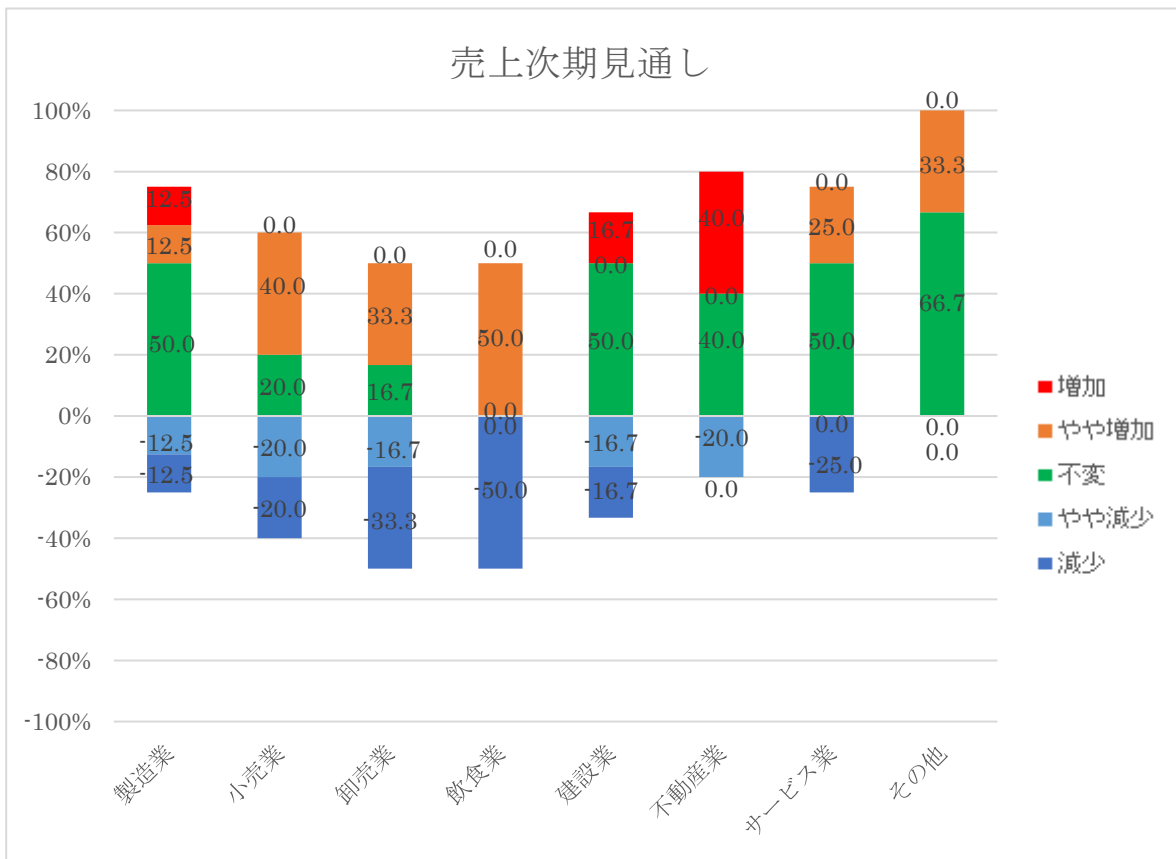
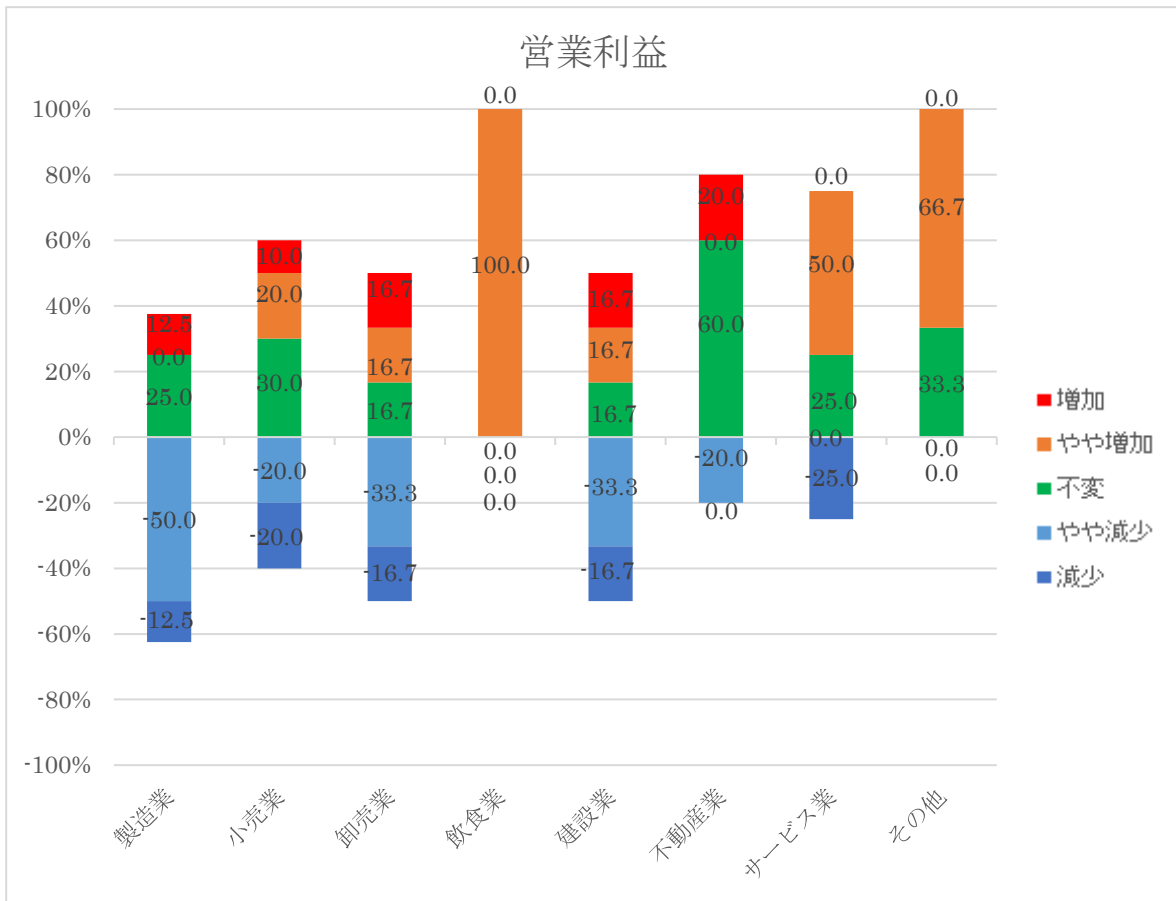
【不動産業】「やや良い」、「不変」と答えた企業が各 40%（前期比 40.0 ポイント増、60.0 ポイント減）と最も多く、次いで「良い」と答えた企業が 20%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 50%（前期比 16.7 ポイント増）と最も多く、次いで「やや良い」、「悪い」と答えた企業が各 25.0%となった。

【その他】「やや良い」と答えた企業が 66.7%（前期比 33.4 ポイント増）と最も多く、次いで「良い」と答えた企業が 33.3%となった。

<売上高・営業利益・売上次期見通し>





【製造業】売上高において、「不変」と答えた企業が50.0%（前期比30.0ポイント減）と最も多かった。営業利益において「やや減少」と答えた企業が50.0%（30.0ポイント増）と最も多く、次いで「不変」と答えた企業が25.0%となった。売上次期見通しにおいて、「不変」と答えた企業が50.0%（前期比30.0ポイント増）と最も多く、次いで「増加」、「やや増加」、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各12.5%となった。

【小売業】売上高において、「不変」、「減少」と答えた企業が各30.0%（前期比10.0ポイント減、30.0ポイント増）と最も多く、次いで「やや増加」と答えた企業が20.0%となった。営業利益において、「不変」と答えた企業が30.0%（前期比10.0ポイント増）と最も多かった。売上次期見通しにおいて、前期と同じく「やや増加」と答えた企業が40.0%と最も多く、次いで「不変」、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各20.0%となった。

【卸売業】売上高において、「やや増加」、「やや減少」と答えた企業が各33.3%（前期比9.6ポイント減、4.7ポイント減）と最も多く、次いで「不変」、「減少」と答えた企業が各16.7%となった。営業利益において、「やや減少」と答えた企業が33.3%（前期比4.7ポイント増）と最も多く、次いで「増加」、「やや増加」、「不変」、「減少」と答えた企業が各16.7%となった。売上次期見通しにおいて、「やや増加」、「やや減少」と答えた企業が各33.3%（前期比9.6ポイント減、4.7ポイント増）と最も多く、次いで「不変」、「やや減少」と答えた企業が各16.7%となった。

【飲食業】売上高において、「増加」、「やや増加」と答えた企業が各50.0%となった。営業利益において、前期と同じく「やや増加」と答えた企業が100%となった。売上次期見通しにおいて、「やや増加」、「減少」と答えた企業が各50.0%（前期比50.0ポイント減、50.0ポイント減）となった。

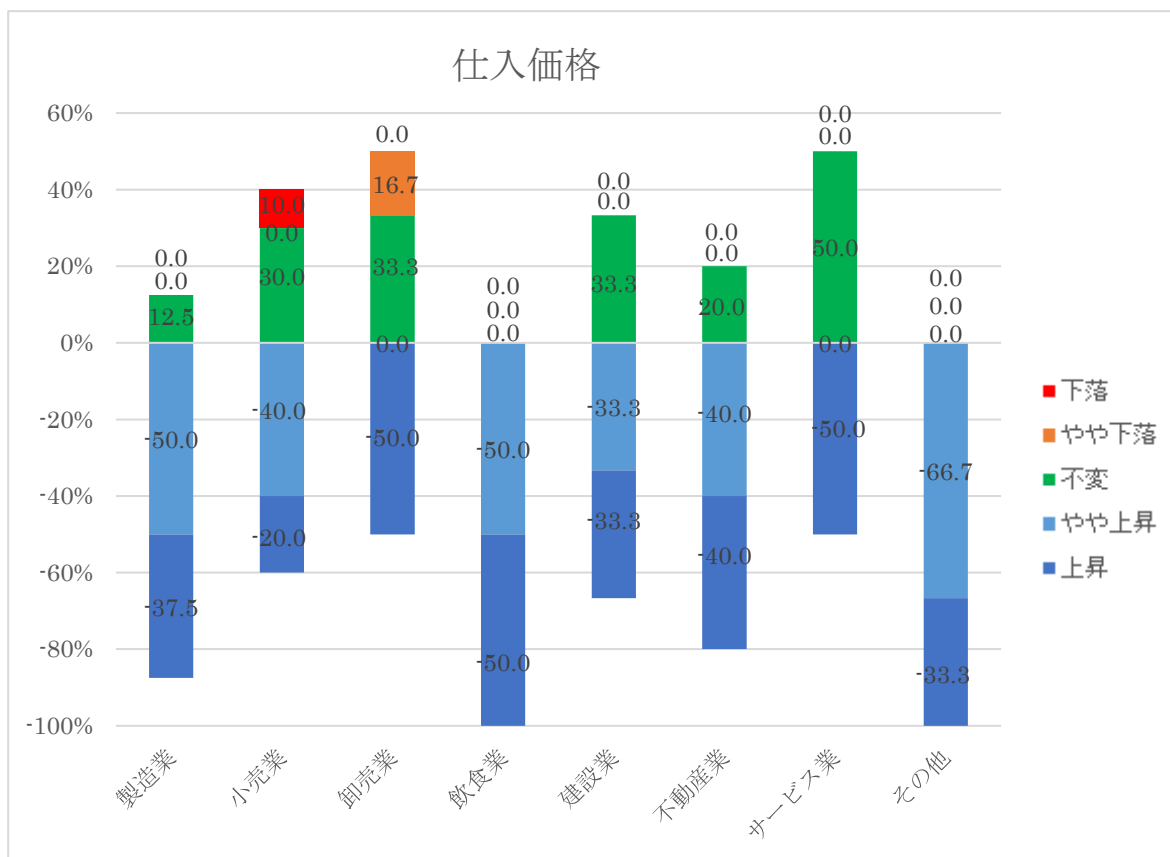
【建設業】売上高において、「増加」、「やや減少」と答えた企業が各33.3%（前期比33.3ポイント増、41.7ポイント減）と最も多く、次いで「不変」、「減少」と答えた企業が各16.7%となった。営業利益において、「やや減少」と答えた企業が33.3%（前期比41.7ポイント減）と最も多く、次いで「増加」、「やや増加」、「不変」、「減少」と答えた企業が各16.7%となった。売上次期見通しにおいて、前期と同じく「不変」と答えた企業が50.0%と最も多く、次いで「増加」、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各16.7%となった。

【不動産業】売上高・営業利益において、「不変」と答えた企業が60.0%（前期比6.7ポイント増、26.7ポイント増）と最も多かった。売上次期見通しにおいて、「増加」、「不変」と答えた企業が各40.0%（前期比40.0ポイント増、26.7ポイント減）と最も多い結果となった。

【サービス業】売上高・営業利益において、「やや増加」と答えた企業が各50.0%（前期比50.0ポイント増、16.7ポイント増）と最も多かった。売上次期見通しにおいて、「不変」と答えた企業が50.0%（前期比16.7ポイント減）と最も多く、次いで「やや増加」、「減少」と答えた企業が各25.0%となった。

【その他】売上高・営業利益において、「やや増加」と答えた企業が各66.7%（前期比33.4ポイント増、33.4ポイント増）と最も多い結果となった。売上次期見通しにおいて、「不変」と答えた企業が66.7%（前期比66.7ポイント増）と最も多く、次いで「やや増加」と答えた企業が33.3%となった。

<仕入価格>



【製造業】「やや上昇」と答えた企業が 50.0%（前期比 20.0 ポイント増）と最も多く、次いで「上昇」と答えた企業が 37.5%、「不変」と答えた企業が 12.5%となった。

【小売業】「やや上昇」と答えた企業が 40.0%（前期比 20.0 ポイント減）と最も多く、「不変」と答えた企業が 30.0%、「上昇」と答えた企業が 20.0%となった。

【卸売業】「上昇」と答えた企業が 50.0%（前期比各 35.7 ポイント増）と最も多く、次いで「不変」と答えた企業が 33.3%、「やや下落」と答えた企業が 16.7%となった。

【飲食業】「やや上昇」、「上昇」と答えた企業が各 50%（前期比 50.0 ポイント減、50.0 ポイント増）となった。

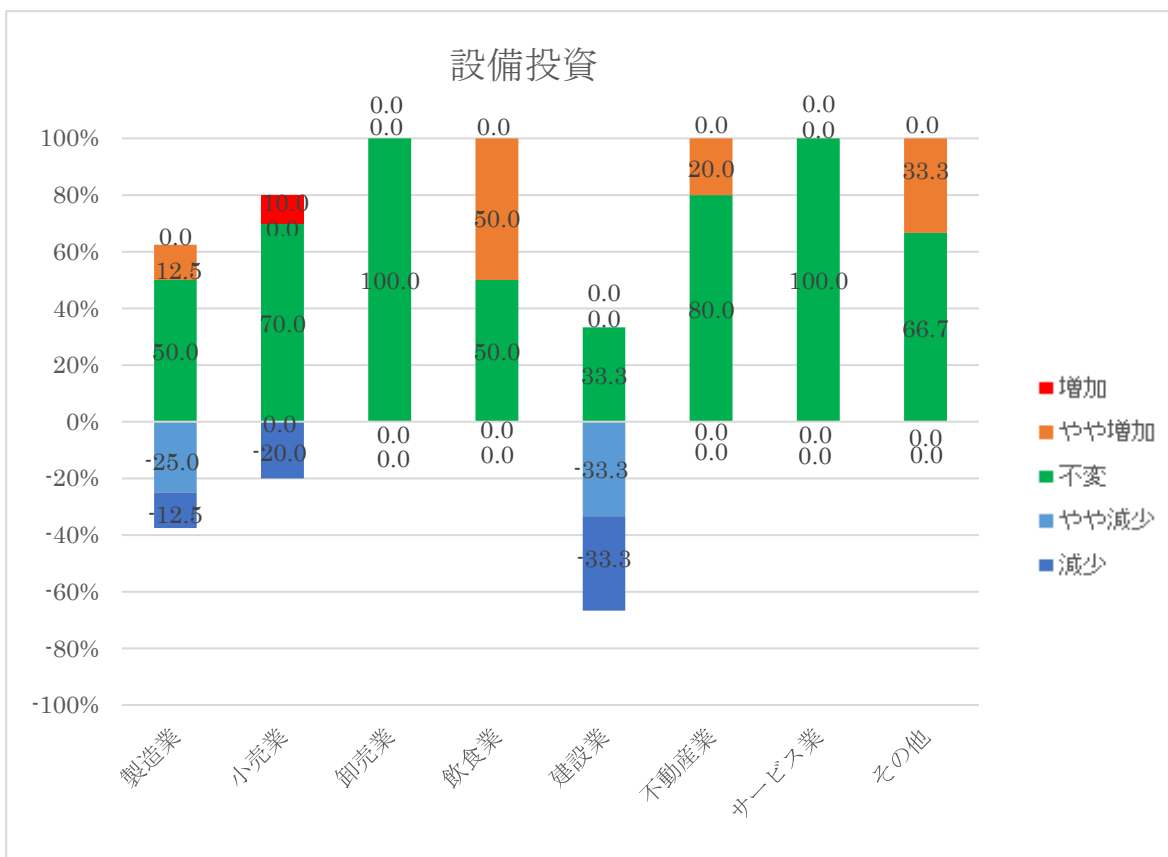
【建設業】「不変」、「やや上昇」、「上昇」と答えた企業が各 33.3%（前期比 8.3 ポイント増、41.7 ポイント減、33.3 ポイント増）となった。

【不動産業】「やや上昇」、「上昇」と答えた企業が各 40.0%（前期比 26.7 ポイント減、6.7 ポイント増）と最も多く、次いで「不変」と答えた企業が 20.0%となった。

【サービス業】「不変」、「上昇」と答えた企業が各 50.0%（前期比 16.7 ポイント増、50.0 ポイント増）となった。

【その他】「やや上昇」と答えた企業が 66.7%（前期比 33.4 ポイント増）と最も多く、次いで「上昇」と答えた企業が 33.3%となった。

<設備投資>



【製造業】「不変」と答えた企業が 50.0%（前期比 10.0 ポイント減）と最も多く、次いで「やや減少」と答えた企業が 25.0%、「やや増加」、「減少」と答えた企業が各 12.5%となった。

【小売業】「不変」と答えた企業が 70%（前期比 30 ポイント減）と最も多く、次いで「減少」と答えた企業が 20.0%、「増加」と答えた企業が 10.0%となった。

【卸売業】「不変」と答えた企業が 100%（前期比 57.1 ポイント減）となった。

【飲食業】「やや増加」、「不変」と答えた企業が各 50.0%（前期比 50.0 ポイント増、50.0 ポイント減）となった。

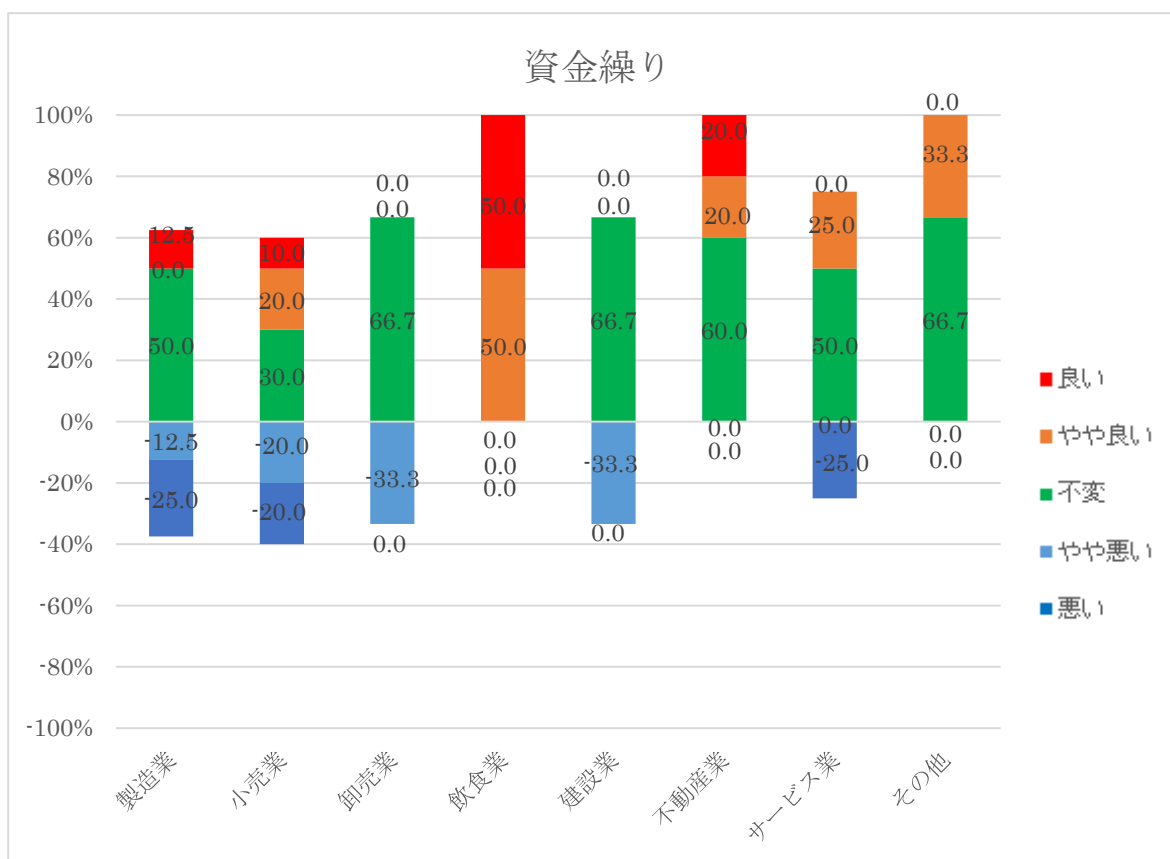
【建設業】「不変」、「やや減少」、「減少」と答えた企業が各 33.3%（前期比 8.3 ポイント増、41.7 ポイント減、33.3 ポイント増）となった。

【不動産業】「不変」と答えた企業が 80.0%（前期比 13.3 ポイント増）と最も多く、次いで「やや増加」と答えた企業が 20.0%となった。

【サービス業】前期と同じく「不変」と答えた企業が 100%となった。

【その他】前期と同じく「不変」と答えた企業が 66.7%と最も多く、次いで「やや増加」と答えた企業が 33.3%となった。

<資金繰り>



【製造業】「不変」と答えた企業が 50.0%（前期比 40.0 ポイント増）と最も多く、次いで「悪い」と答えた企業が 25.0%、「良い」、「やや悪い」と答えた企業が各 12.5%となった。

【小売業】「不変」と答えた企業が 30.0%（前期比 10 ポイント減）と最も多く、次いで「やや良い」、「やや悪い」、「悪い」と答えた企業が各 20.0%となった。

【卸売業】「不変」と答えた企業が 66.7%（前期比 38.1 ポイント増）と最も多く、次いで「やや悪い」と答えた企業が 33.3%となった。

【飲食業】「良い」、「やや良い」と答えた企業が各 50.0%となった。

【建設業】「不変」と答えた企業が 66.7%（前期比 8.3 ポイント減）と最も多く、次いで「やや悪い」と答えた企業が 33.3%となった。

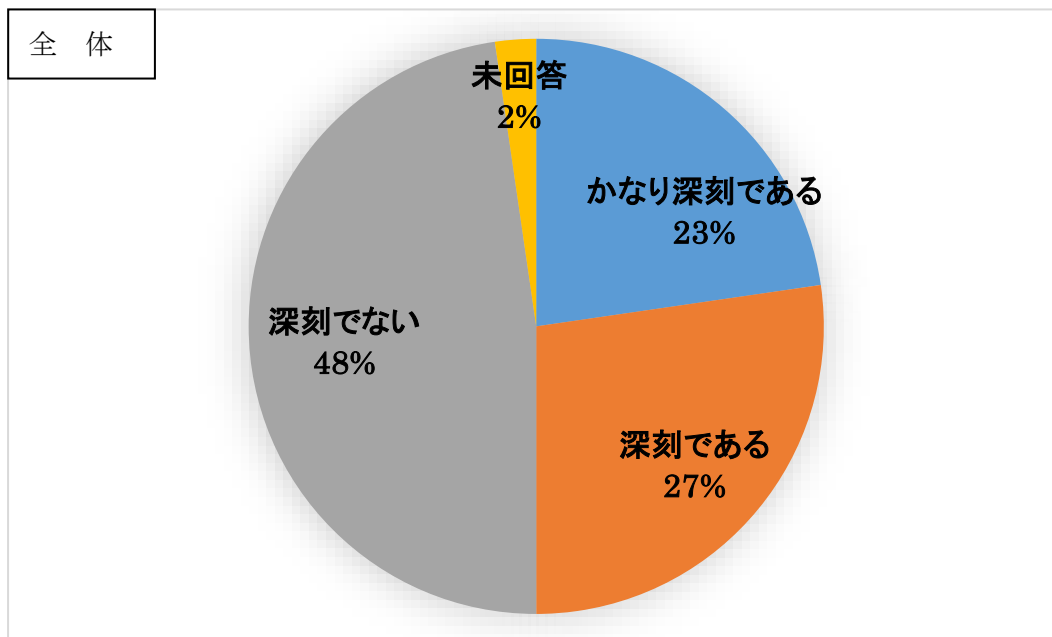
【不動産業】「不変」と答えた企業が 60.0%（前期比 6.7 ポイント減）と最も多く、次いで「良い」、「やや良い」と答えた企業が各 20.0%となった。

【サービス業】「不変」と答えた企業が 50.0%（前期比 16.7 ポイント増）と最も多く、次いで「やや良い」、「悪い」と答えた企業が各 25.0%となった。

【その他】前期と同じく「不変」と答えた企業が 66.7%と最も多く、次いで「やや良い」と答えた企業が 33.3%となった。

【ピックアップ】全国的に課題となっている人手不足について

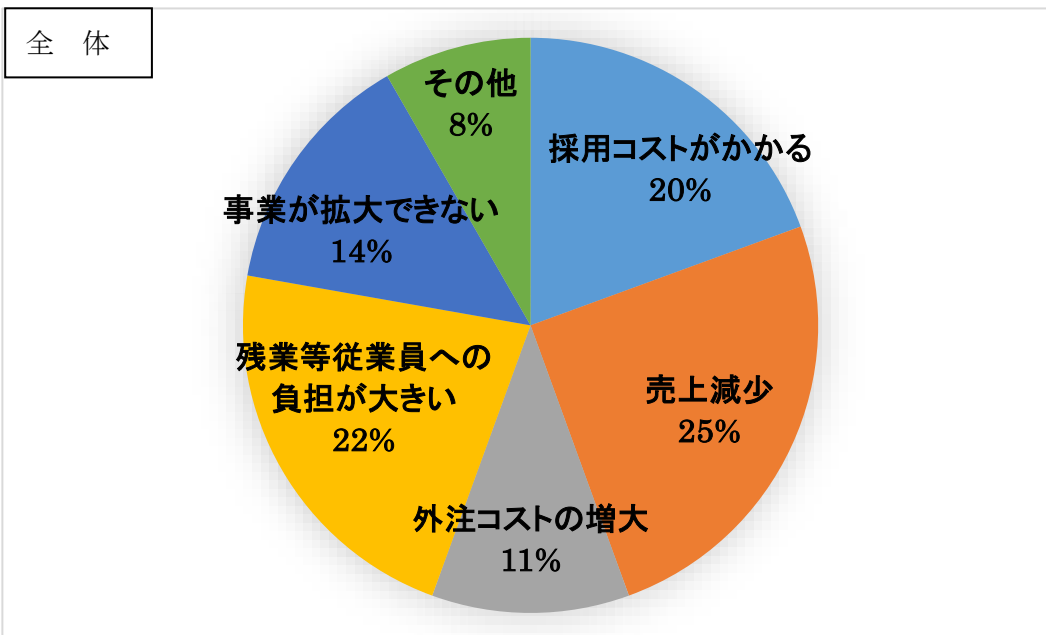
1. 人手不足をどの程度感じていますか



業種別（※最も回答が多かった内容）

業種	内容
製造業	深刻でない 50.0%
小売業	深刻でない 70.0%
卸売業	深刻でない 83.3%
飲食業	かなり深刻である、深刻である 各 50.0%
建設業	かなり深刻である、深刻である、深刻でない 各 33.3%
不動産業	深刻である、深刻でない 各 40.0%
サービス業	かなり深刻である 50.0 %
その他	深刻である 66.7%

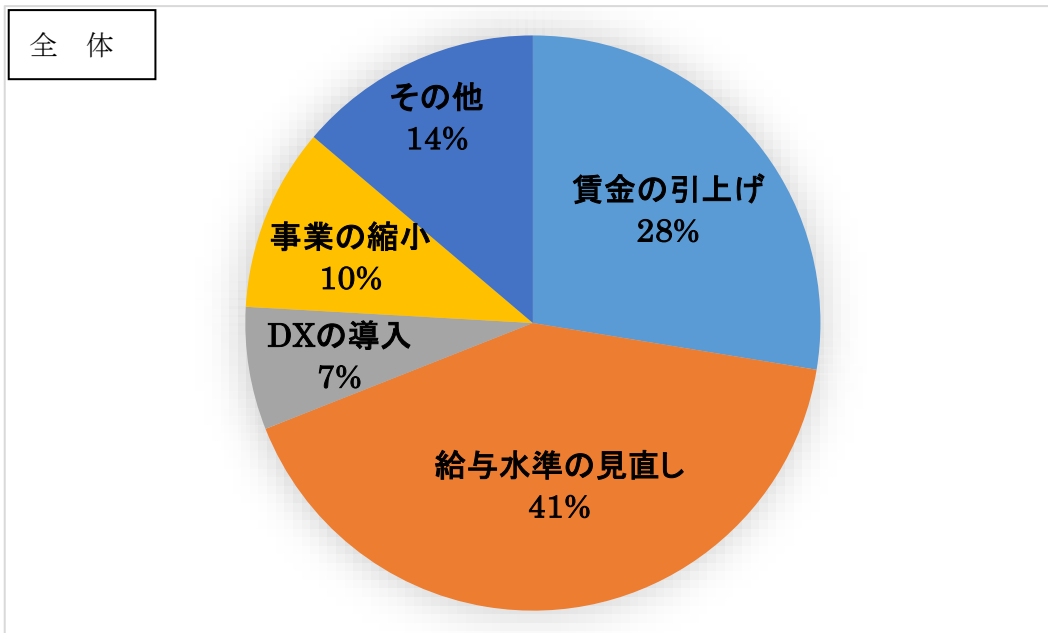
2. 人手不足が貴社に及ぼす影響は何ですか



業種別（※最も回答が多かった内容）

業種	内容
製造業	外注コストの増大 40.0%
小売業	採用コストがかかる、売上減少、残業等従業員への負担が大きい、事業が拡大できない 各 25.0%
卸売業	残業等従業員への負担が大きい、事業が拡大できない 各 50.0%
飲食業	売上減少 40.0%
建設業	売上減少 37.5%
不動産業	採用コストがかかる、外注コストの増大、残業等従業員への負担が大きい、事業が拡大できない 各 25.0%
サービス業	残業等従業員への負担が大きい 50.0%
その他	採用コストがかかる、売上減少、残業等従業員への負担が大きい、事業が拡大できない 各 25.0%

3. 考えられる改善策について



業種別（※最も回答が多かった内容）

業種	内容
製造業	その他 66.7%（採用活動の経費、外国人の起用）
小売業	給与水準の見直し 40.0%
卸売業	給与水準の見直し、事業の縮小 各 50.0%
飲食業	賃金の引上げ、給与水準の見直し 各 40.0%
建設業	給与水準の見直し 66.7%
不動産業	賃金の引上げ 50.0%
サービス業	賃金の引上げ 66.7%
その他	給与水準の見直し 50.0%

<最も直面している経営課題> ※複数回答

業種	内容
製造業	エネルギー・原材料等高騰 26.1%
小売業	エネルギー・原材料等高騰 21.7%
卸売業	エネルギー・原材料等高騰 40.0%
飲食業	人件費増加 33.3%
建設業	エネルギー・原材料等高騰 35.7%
不動産業	エネルギー・原材料等高騰 25.0%
サービス業	エネルギー・原材料等高騰、従業員の確保難 各 33.3%
その他	人件費増加 40.0%

以上